

新人教育



4月に入職してから、各病院でのオリエンテーションや県立病院合同での職員研修等が行われます。職員としての基礎を身につける他、各病院での専門性を考慮した看護技術や看護記録等の業務に必要な研修が準備されています。

日勤業務の自立度を確認しながら、夜勤のトレーニングが始まります。この時期には救急看護についての研修や、チーム内でのメンバーシップを学ぶための研修が行われます。

研修内容

- ・新規採用者研修
- ・オリエンテーション
- ・病棟研修(シャドウ研修)
- ・感染管理、医療安全
- ・看護技術演習

研修内容

- ・フォローアップ研修
- ・救急看護
- ・リーダーシップ(チームメンバー)

4—6月

7—9月

新人看護師教育支援体制

新人看護師の成長を支援する体制を作っています。新人看護師が安全で安心して看護を実践できるように、チームで日々の看護を実践します。また先輩看護師は、新人看護師の学習方法や不安など、何でも話せるような雰囲気です。丁寧な指導を行っています。



フォローアップ研修

- 4月 1か月フォローアップ
- 5月 4病院合同リフレッシュ研修
- 6月 3か月フォローアップ
- 9月 6か月フォローアップ
- 3月 1年目フォローアップ

地方独立行政法人埼玉県立病院機構の クリニカルラダー

質の高い看護が提供できる看護職員を育成するために、習熟段階をラダーレベルIからV段階に設定しあるべき姿を定めています。各病院の専門性を追求し、自ら看護実践能力を開発できるための支援を行っています。

レベル I (1年目)

基本的な看護手順に従い、必要に応じ助言を得て看護を実践する

レベル II (2~3年目)

標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する

レベル III (4~6年目)

ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する

レベル IV (7~9年目)

幅広い視野で予測的判断をもち看護を実践する

レベル V (10年目以上)

より複雑な状況において、ケアの受け手にとって最適な手段を選択しQOLを高める看護を実践する